

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	教育相談 (中・高)		
担当者(Instructors)	松田 凌	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「教育相談に必要な基礎的知識と教育相談の進め方」を授業のテーマとし、子どもの教育に関わる諸問題やその対応についての基礎的知識の習得と、その支援に役立つ専門的知識の習得を目指す。具体的には、不登校・いじめ・反社会的行動・虐待・発達障害といった学校場面で発生しやすい心理的不適応や、学内外での連携の取り方について学ぶ。講義内容に関する質問は質問フォームから受けつける。また質問フォームにて提出された質問は、質問者の匿名化を行ったうえで全体に共有し、担当教員が解説する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	適宜授業内で考察問題を提示し、受動的な学修だけでなく学生自身の能動的な学修の機会を作る。また、提示された質問への回答を通して、学校における課題や教育相談に関する検討の視点の共有を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要	授業計画, 授業方針等, 教育相談とは	<input type="checkbox"/>
第2回	教育相談の意義と課題	教育相談概要, 教育相談の歴史, 教育相談のあり方	<input type="checkbox"/>
第3回	教育相談に関わる心理学の基礎的な理論と概念	来談者中心療法等心理的アプローチの基礎知識	<input type="checkbox"/>
第4回	学校教育におけるカウンセリングマインドの必要性	児童・生徒の理解と対応	<input type="checkbox"/>
第5回	カウンセリングの基礎的な姿勢や技法	子どもの話を聞く, 子どものメンタルな問題	<input type="checkbox"/>
第6回	教育相談に関わる社会的な環境と家庭の問題	現代社会における子どもの問題	<input type="checkbox"/>
第7回	不適応や問題行動と教育相談(1) 不登校	不登校問題の背景, 発生要因と対応	<input type="checkbox"/>
第8回	不適応や問題行動と教育相談(2) いじめ	いじめ問題の理解といじめへの対応	<input type="checkbox"/>
第9回	不適応や問題行動と教育相談(3) 非行等	反社会的行動(非行・逸脱)の背景と対応	<input type="checkbox"/>
第10回	発達障害・虐待の理解と教育相談の進め方	発達障害とは何か, 学校で問題となる三つの発達障害, 虐待の理解	<input type="checkbox"/>
第11回	教育相談を行う際の問題の立て方と進め方	見立てと方針, 早期対応	<input type="checkbox"/>
第12回	校内体制の整備, 組織的な取り組み	生徒の起こす問題行動と組織的対応	<input type="checkbox"/>
第13回	地域の専門機関との連携の必要性	社会資源とネットワークの構築	<input type="checkbox"/>
第14回	学校不適応や問題行動の予防と気づき	予防的教育相談と開発的教育相談	<input type="checkbox"/>
第15回	本授業のまとめ, 期末テスト	教育相談の講義のまとめと振り返り	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

毎回の授業には、いくつかのテーマがそれぞれに配置されている。事前学習は、各テーマに関する参考書、資料等が事前に提示されるので予習をしてください。(2時間) 事後学習は、授業内でテーマが提示されるので、それをまとめること。(2時間)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

小テストについては、次回授業の冒頭で正答を提示し、解説を行う。その他感想・質問については、次回授業の冒頭で共有・解説する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	教育相談の意義と課題，教育における心理的な視点の活用について理解し，説明することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 毎授業後の小テスト(40%+α)及び最終週に実施する期末テスト(60%)の結果を総合的に評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「よくわかる教育相談」春日井敏之/伊藤美奈子(編) ミネルヴァ書房	
2	「教育相談の最前線」斎藤富由起/守谷賢二(編) 八千代出版	
3		
4		
5		